

2015/4/25 (Sat.) 第93号

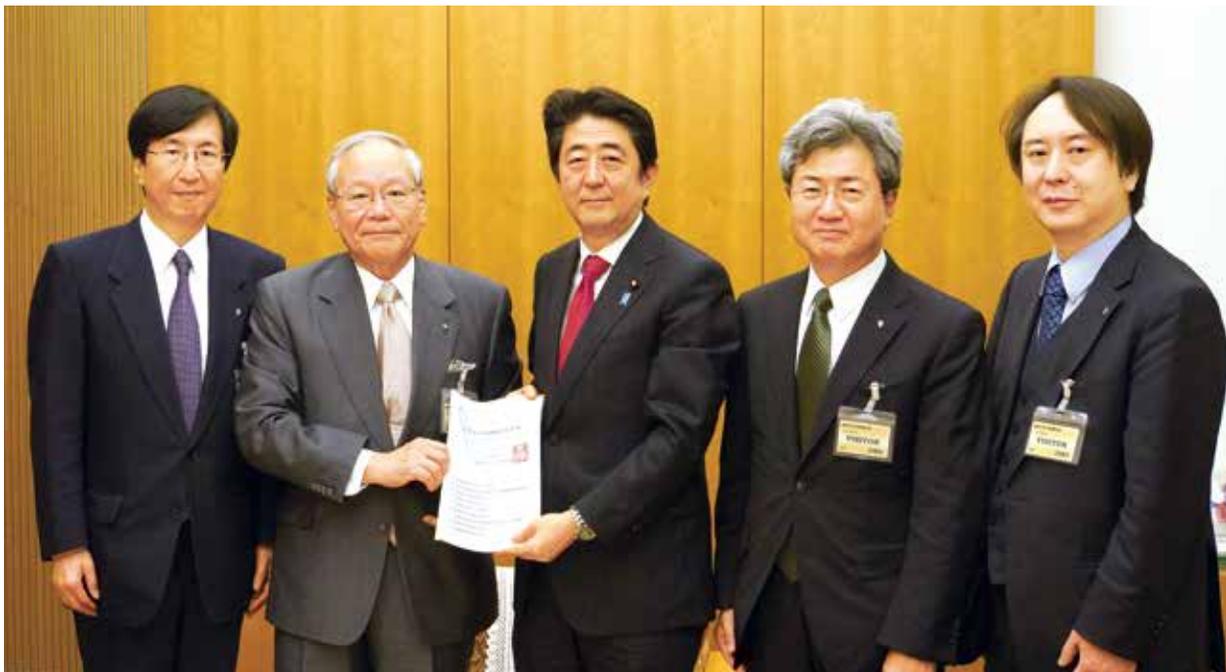
日本医師連盟ニュース

日本医師連盟ニュース
 - 発行所 -
 日本医師連盟
 東京都文京区本駒込2-28-16
 〒113-8621
 TEL: 03-3947-7815
 FAX: 03-3947-2662
 E-mail: info01@nichiren.jp

http://www.nichiiren.jp/

定価 1年400円 (但し日医連負担金を含む)

横倉委員長、 安倍首相と面談



(左から) 今村聡副委員長、横倉義武委員長、安倍晋三内閣総理大臣、中川俊男副委員長、松原謙二副委員長 (4月3日)

横倉委員長からは、平成二十七年の日本医師会事業と取り組みについて説明を行い、とくに次の九点についての理解を求めた。

- ① 医師の生涯教育の充実・推進
- ② 生涯保健事業の推進による健康寿命の延伸
- ③ 感染症対策
- ④ 災害対策
- ⑤ 地域包括ケアの推進
- ⑥ 医療安全対策
- ⑦ 日本医療研究開発機構 (AMED) への期待
- ⑧ 医療保険制度の充実
- ⑨ 介護保険制度の充実

安倍総理は、「政府としても国民の健康や命を守るための政策実現について引き続き努力していくので、今後も日医との協力をお願いしたい」と感じた。

この面談には中川俊男、今村聡、松原謙二の三副委員長も同席した。横倉委員長が安倍総理と面談するのは昨年十二月以来。

横倉義武日本医師連盟委員長(日本医師会会長)は四月三日午前、安倍晋三内閣総理大臣と面談を行った。

横倉委員長は新年度の挨拶として総理大臣官邸を訪れ安倍総理と、喫緊の医療・介護における諸課題について意見交換を行った。

松原副委員長 太田国交相と面談

病院不動産を対象とする リート(REIT)に係る ガイドラインについて要望

面談では、国土交通省主催の「病院等を対象とするヘルスケアリートの活用に係るガイドライン検討委員会」において、現在検討されている「ヘルスケアリート」に関するガイドラインについて、「医療の非営利性」「地域の医療提供体制を堅持する観点」をガイドラインに明示するよう要望を行った。



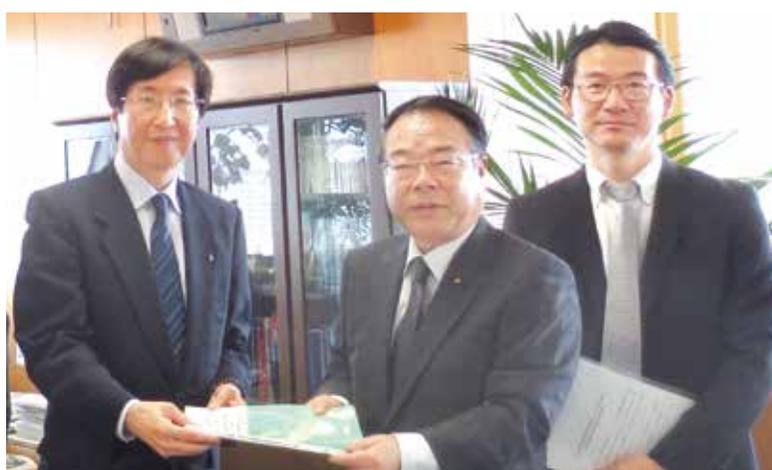
太田昭宏国土交通大臣(左)と松原謙二副委員長(4月1日)

リート…不動産を運用対象とした投資信託。
 ヘルスケアリート…運用対象をヘルスケア施設に特化したリート。昨年十一月に日本初のヘルスケアリート投資法人が東証に上場。

今村副委員長 望月環境相と面談

CO₂排出削減への国の支援と 水銀血圧計・体温計の 廃棄処理について要望

今村聡日医連副委員長は四月六日、環境省において望月義夫



望月義夫環境大臣(中央)と今村聡副委員長(左)ら(4月6日)

の国の助成、回収促進事業の全国拡大について要望を行った。

環境大臣と面談した。面談では、大幅なCO₂排出削減目標の設定が予想されている、本年十二月にパリで開催予定の第二十一回国連気候変動枠組条約締結国会議(COP21)に連し「医療機関におけるCO₂排出削減」への国の具体的な支援について、「水銀に関する水俣条約」に関して「水銀血圧計、体温計の処理へ



自見はなこさんが目指す政策

♥誰もが安心して医療・介護・福祉が受けられる社会を

必要な医療・介護・福祉が過不足なく受けられる社会をつくります

- 国民皆保険体制を守り発展させます
- 健康寿命の延伸に取り組みます
- 皆様がより安全な医療が受けられるように、医療事故の再発防止を図り、医療従事者が安心して働ける医療環境をつくります
- 医療に係る税制問題（控除対象外消費税）の抜本的解決を目指します
- 医療に係る過度の規制緩和に反対します
- 医師の偏在をなくし、医師不足・看護師不足の解消を図ります
- 東日本大震災からの復興支援に取り組みます
- 災害に強い医療・介護提供体制の構築を目指します

♥医療・介護・福祉の立場でまちづくりを

地域に密着した保健・医療・介護提供体制をつくり地域包括ケアシステムの構築を進めます

- かかりつけ医が地域を支えるまちづくりを目指します
- 地域の中で、生涯にわたる保健・医療・介護システムの構築、そして急性期から在宅まで、切れ目のない医療・介護の連携を推進します

♥子ども・子育て支援、女性の力がさらに発揮される社会を

医療・介護分野でも、より女性の力が発揮できる社会をつくります

- 男女共同参画をさらに推進します
- 地域の中で支えあう子ども・子育て支援とまちづくりを目指します
- 女性医師や女性医療従事者の再就職（復職）支援拡充を目指します
- 病児保育も含め、事業所（医療機関等）内の託児施設整備への支援拡充を目指します
- 高齢者医療、がん、生活習慣病など学校での健康教育の充実を目指します

自見はなこ

笑顔・子育て・医療と介護でまちづくり

小児科専門医
認定内科医
日本医師連盟参与

自見はなこ (自見 英子) プロフィール

生年月日 1976年（昭和51年）2月15日
 AB型、水がめ座
 出身 長崎県佐世保市生まれ
 福岡県北九州市育ち
 略歴 1994年 Brookline High School, MA, USA卒業
 1998年 筑波大学第三学群国際関係学類 卒業
 2004年 東海大学医学部医学科 卒業
 2004年 東海大学医学部附属病院初期研修
 2006年 池上総合病院内科後期研修
 2007年 東京大学医学部小児科入局・同附属病院小児科勤務
 2008年 東京都青梅市立総合病院小児科
 2009年 虎の門病院小児科～現在（非常勤）
 2010年 国会議員秘書（～2013年7月）
 2013年 NPO法人 日本子育てアドバイザー協会理事
 2015年 日本医師会男女共同参画委員会委員
 日本医師連盟参与
 東海大学客員講師
 その他 東京都江東区大島小児科医院非常勤
 東京都大田区池上総合病院非常勤
 資格 国会議員政策担当秘書資格
 賞罰 2011年2月消防総監感謝状（人命救助）
 趣味 マラソン、読書、旅行、神社めぐり
 好きな食べ物 フルーツ、納豆
 好きな言葉 一生懸命



エールを受ける自見はなこ 長崎県医師連盟医政活動研究会 (3月13日)



静岡県医師連盟 懇親会 (3月19日)



沖縄県医師連盟 医療機関訪問 (4月18日)



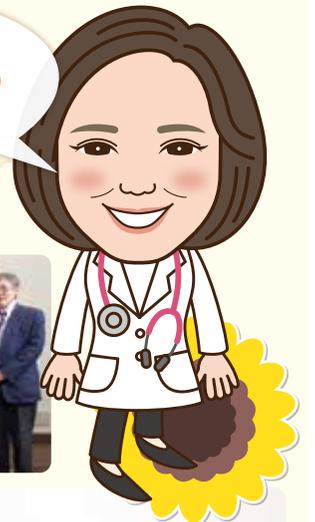
愛知県医師連盟医政活動研究会 (3月21日)



大阪府医師会 医療問題研究委員会 (4月8日)

38都府県を訪問 残り9道県も 近日中に訪問の予定です

全国訪問へ
ご協力ありがとう
ございます!



※4月20日現在(紙面の関係で全ての会合を
ご紹介できませんことをお許しください)



滋賀県医師連盟医政活動研究会出席の
先生方と(3月14日)



兵庫県医師連盟医政活動研究会 (4月5日)

自見はなこ 室内用ポスター貼付のお願い

地区の医師連盟を通じて自見はなこ室内用ポスターを会員の先生方に配布しております。室内用ポスターですので、医療機関等の室内へ貼付をお願いいたします。室内用ポスターは貼付期間の制限はなく、ポスター到着後からいつでも貼付することができますので、ご協力をお願い申し上げます。

室内用ポスターは
A1サイズ (84cm×60cm)
A3サイズ (42cm×30cm)
の2種類がございます。



ポスターの追加等のお問い合わせは下記までお願いいたします

日本医師連盟 (☎03-3947-7815、メール: iren@po.med.or.jp)

参議院選挙の投票方法

参議院比例区(全国区)は
候補者の名前を書いて投票する選挙です

1枚目 それぞれの都道府県で
地元の都道府県選挙区の候補者名を

2枚目 **全国**
どこでも

**比例代表(全国区)も
候補者名を
必ずお書きください**



日本医師連盟推薦
参議院議員
(全国比例区)

羽生田 たかし

羽生田事務所からの寄稿
最近の活動

成育基本法と医療基本法の国会提出・成立に向け全力で取り組んでいます。

成育基本法については、日医の答申に基づいた法案を文案化し、議員連盟を5月13日(予定)に立ち上げ、先輩・同僚議員と協力し、法案の国会提出を目指しています。

法案の国会提出・審議は目前！
引き続き頑張ります！！



先輩・同僚議員と菅義偉内閣官房長官へ診療報酬改定について申し入れを行う羽生田たかし(後列中央、昨年12月)

医療基本法については、日医の答申を踏まえ法案の原案作成のための準備と検討を行っています。

法案の原案作成のため内閣法制局と調整中。
調整が大変！でも少しずつ前進しています！！

国会活動・議員連盟での活動

- ◎参議院厚生労働委員会では理事として、とくに附帯決議の文言調整に活躍しています。
- ◎「国民医療を守る議員の会」(自民党最大の議員連盟)の幹事として、日本の医療を守るための要望活動に取り組んでいます。
- ◎「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」の事務局次長としてスプリンクラーの設置条件や補正予算の確保に向けて取り組んでいます。
- ◎カトレア会(自民党所属の医療資格所持議員の会)のメンバーとして意

- 見交換を含め医療に関わる活動に取り組んでいます。
- ◎「眼科医療政策推進議員連盟」の幹事として眼科医療の推進に取り組んでいます。
- ◎「地域包括ケアシステム介護推進議員連盟」の幹事として地域包括ケアに関する問題に取り組んでいます。
- ◎医療政策研究会の活動において、議員団で診療報酬改定に伴う医療提供体制の構築要望を行いました。(右上の写真)

国会質問・主な発言

厚生労働委員会での主な質問事項

- H25.11. 7 有床診療所の医療法での位置づけを明確にすべき、新基金の予算の確保、地域医療構想について、また地域の医療問題について医療審議会の結果を十分に踏まえることの重要性を訴えました。
- H26. 3.17 有床診療所のスプリンクラーの予算措置と確保について、医師および看護師の紹介派遣業についての問題点を訴えました。
- 4. 8 労働安全衛生法の改正についてストレスチェックの導入について産業医の活用の重要性および産業医の位置づけについて、地域産業保健センターの支援体制と体制整備に関する問題点を訴えました。
- 11.11 かかりつけ医の医療法での位置づけの必要性について、医療・介護一体改革における有床診療所の重要性、規制改革会議提案の「選択療養」についての問題点、および医療における「安全性・有効性」や「エビデンス」の重要性を訴えました。
- H27. 3.26 規制改革会議や国家戦略特区における「医療における岩盤規制」について、国民本位・患者本位の安全・安心な医療が基本である旨の答弁を得た。東北医科薬科大学設置における地域医療体制への懸念される影響と問題点を提起し、また、医療事故調査制度の運用における基本的な考え方を唱えました。
- 4.27 看護学校における実習施設の問題について、チェーンドラッグストアによる薬歴未記載問題の究明と検体測定室における自己採血検査の対応についての問題点を提起しました。



塩崎恭久厚生労働大臣(左)と羽生田たかし



厚生労働委員会にて質問する羽生田たかし

点を提示。兵庫県医師会における災害時福祉避難所船等の有効性や重要性および船舶でのJMATの活用の意義を提起。また超高速インターネット衛星「きぼう」の訓練をもとに次世代衛星の有効性と重要性そして早期の新衛星の打ち上げを提言。また、何よりも、平素よりの医療体制の構築こそが災害時における支援体制の礎となることを唱えました。

内閣委員会での主な質問事項

- H27. 5.13 独立行政法人「日本医療研究開発機構」の体制構築のあり方について、求められる医療用薬のあり方についてと「選択療養」における「安全性と有効性」について内閣府から答弁を得ました。

自民党厚生労働部会における主な発言

- ◎看護師の特定行為に関する問題で看護師籍でなく研修制度としての位置づけについて。
- ◎特区における医学部新設における地域医療体制への影響と問題点を提起しました。
- ◎医療事故調査制度における制度構築の重要性・問題点と医の倫理について発言しました。
- ◎規制改革に対し「医療は命の関わること、命を実験台にすることは許されない！」と発言しました。
- ◎患者申出療養における安全性・有効性・エビデンスの重要性を提言しました。
- ◎ホールディングスカンパニーにおける医療の経済化の懸念と問題点を提起しました。
- ◎地域医療ビジョンにおける問題点の指摘と政策提言を行いました。
- ◎保険制度改革における問題点の指摘と政策提言を行いました。



自民党部会で特定行為研修制度についての問題点を指摘する羽生田たかし

災害対策特別委員会での主な質問事項

- H26.11.12 災害発生時における救助活動・救援活動においてJMATの位置づけおよび活動の位置づけについて確認・提言をするとともに、災害時におけるヘリコプターなどの活用による医療支援体制についての有効性を提言しました。
- H27. 3.31 災害時におけるJMATの役割の重要性および法的な位置づけ、派遣チームおよび医療支援物資や医薬品等の輸送における問題

今後も日本医師会や都道府県医師会・郡市区医師会との強力な連携のもと、『国民皆保険制度の堅持』を最重要政策として、医師会員の先生や医療関係者の皆さまの声を国政に届けることを使命とし、全力で私の責任を果たして参ります。引き続き全国の先生方のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

参議院議員 羽生田たかし



国会見学随時受付中！
お気軽にお電話・メールで
ご連絡下さい！！

羽生田俊国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 319 号室
TEL: 03-3581-3111 (代表) メール: info@hanyuda-t.jp ホームページ: www.hanyuda-t.jp